

の頃から僧侶が日曜學校で實業を奨励しそれ以來盛に實業教育を奨励して今日に至つたのであります英國も亦ヴィクトリヤ朝に於て大に奨励いたしましたさういふ風に國民一般の氣風が向はねば盛にはならないのでありますこの點で我國に特に實業教育が必要なのであります。

故に私共は普通教育の範圍に於ける實業を奨励するのが吾々御互の任務であります決して一技一能に達した人を作るの意味でなく能く實業を好愛し其興味を感じ進んで將來實業に従事せんとする如き人を作ることは普通教育に於ける技藝科の任務であります而して此の如き國民の多數は國家富強の基となるのであります前には教育者の立場から即ち理論上から技藝教科の必要を論じたのであります但し日本の現状から考へてもやはり技藝教育を盛にせねばならぬと私は考へます近頃一般の普通教育界で一種の傾向が起りましたそれは小學校の教科の多すぎる爲に如何せば教科を減じ得るかの研究であります昔は「讀」「書」「算術」で満足したのが今では地理歴史理科圖書手工など中等學校になると更に多いのでありますこれは日本のみならず世界一般の教育界で教科を縮めて教科數を少くしたらいふ研究が始まつて日本にも已に其一端が露はれて來たのであります根本から教科の編方をかへやうと其の意見をのべた人もありますその教科を縮める際に於て多くの人の説の畧一致する所ではどんなにちやめても少くとも必要なのは技藝でこれはよさうといふ人はありません其他の教科は文學及自然界の研究(地理博物理科)そこへも一つ數學を加へる説と加

へない説とがあります即ち數は別に教へないでも他の教科によつて自然に教へられるといふ説と獨立して教授することが必要であるとの説とに分れて居ます要するに技藝を無用なりとする説は最早ないのでありますお互にこの點は慶すべきであります。同時に我々の關係する教科がかく重要視されて居るのに對して我々大いに責任を以てこれの發達を進めるやうにせねばならないと思ひます。

私どもの覺悟

嘉悦孝子

今日の御話は別に演題と申すまでもございせんので、演題も申し上げませんが、私どもが此の世の中に立つて行く上に於ては、何か考ふる所がなければならぬ、まあ私どもの覺悟とでも申しませうか。

六月一日の或る雜誌に大木伯爵の理想的人物と云ふ御話がありました、其中の一節につきまして私が感じた事がございませぬそれは幕府時代の事でございませぬが、其の頃には國富み兵強しと云ふ藩に對しましては、賦役工事を課しまして其の藩の力を削ぐと云ふ事がありました、此の話は櫻町天皇の寶暦年間の事でございませぬが、幕府は有力なる薩摩藩に木曾川の沿岸の工事を命じました元來木曾川は濃尾の平原を流れて其の沿岸は水が溢れる爲に荒れますので、工事を命

じた次第でありますが薩摩藩では承諾いたしましたので豫算を立てました所、五十萬兩で其時分でもなかなかの金額でございましたが引き受けまして七十人の人を出して工事に着手せしめました所實際は五十萬兩所か三百五十萬兩と云ふ巨額の費用を要しますので七十人の人は如何せんと思ひましたが今更止めるわけにも行きませんし、藩に申出たところでもとも三百萬兩の余分は出来な
い、然し此工事が出来上りますれば沿岸の人々は如何に喜ぶであらう藩の名譽にもなることであ
ると考へましたので、藩には無斷にて借財をして萬難を排して遂に竣工いたしました、沿岸の人
民の喜びは大したもので、所謂感天喜地其の聲を聞くと同時に七十人は無斷にて借財いたしまし
たので藩に申譯ないと割腹いたしました藩は此事を秘しました、固より此工事は天下の爲に藩が
大變よきことをいたしました事になりましたが、三百萬兩の金でございますが、死んだからとて拂は
ぬわけには行きませず、年々辨償する約束の下に上下必死となつて共同一致して働きました、恰
度彼の普佛戦争のときに佛國は獨乙より五十億フランの償金を課せられましたときに一時は非常
に困難に陥りましたが、佛國人は共同一致の働きによりまして僅の間に之を辨償いたしました事
實は異つておりますけれども共同一致いたして、必死となつて働きました點は、同じ事ござい
ます、即ち薩摩の人々は薩摩緋薩摩焼、焼酎などを盛にいたしました所謂臥薪嘗膽と云ふ有様で
速に返却いたしました、之等の製造物は今にも名産となつて居りますが之は全く七十人の犠牲的

精神に奮起して大きな事が出来たと云ふのでありますが、私は之を見て深く感じました此の犠牲
的精神は日本人の固有して居る所で又長所とする所で日本人の尊き所以は實に此の犠牲的精神に
あるのであります、斯かる例は四十七士にもありますが此の事は世に残り、傳へられております
が、薩摩藩の七十人の行爲は、私ども初めて伺ひました事で、又此の現れない隠れて居たと云ふ
所に實に美しい床しき點があると存じます、私どもは外に見ることの出来ない此の精神を以て行
きたいと存じますが、今の世の中はどうでありませうか、犠牲どころか、少しよき事をすれば、
鼻にかけて或は彰功録だの紳士録だの成功録だのを出したいと申しますそして此の頃はそれが急
に多くなりました、實に虚榮に満ちて居ります私は、常に生徒にも申して居ります女の仕事
は花々しきものではない内にあること外に表はれるものでない、私どもは椽の下で働くべきも
ので其の勢力も上にのばさず寧ろ下に根をのばしたのである、決してひよる長いものはのぞみ
ません、世の中の人は私どもをおだて引き上げんとしております孟子にも、苗が大きくならない
から引き抜いた話がありますが理に背いた事をしては完全な事は出来ません女の仕事は花々し
く花となるべきものではありません、其の勢力はわからないでそして外に出すことが出来るので
あります、私はそれを勉めたい即ち女は家持ちで口の人でなく手の人であるやうに女は家庭の人
である家庭には手を使ふ事は必要である然し手を使ふにも金を使ふにも頭が必要であります即ち

經濟思想が根本であります。そうして總ての物、時、金、手の經濟を謀らねばなりません、又自分の分を知ると云ふことは、經濟に進む第一に着目せねばなりません、此等のものは皆頭によらねばなりません、先日、私の宅に來られました先生の御話に瓦斯代は、いつも壹圓六十錢を要して居ましたに、先々は貳圓五十錢で又先月も貳圓五十錢でございましたから不思議に思ひまして天井裏を調べて見ました處穴があいて居て瓦斯がもれて居ました早速瓦斯屋を呼んで繕ひましたが大變無益な事をいたしました貳圓五十錢と申しましたも用に使ひましたものなら少しも惜しくはありませんけれど無駄になつたかと思ふと惜しくてなりません之も一寸頭さへ働かすれば無駄に捨てるやうな事はないと女中に申しましたとの事でございました、私ともはぼんやりして居たために時間と金とを、實にくだらない所に費すことがあります、研究してすれば大概の事は出来るものでございます。婦女新聞にありましたが、下谷萬年町の特種學校では近頃米價騰貴の爲憐れなる状態となり兒童は空腹の爲に、學校に來ても勇氣なく學校にては善人になれと教ふれど家に歸れば食なき爲に電車の中にて盗み放火などなせと悪人になれと教へられ、兒童は悪事をなさなければ食せられず其の小さき頭には世の中は不正直にならなければ食せられずと斷定をなしドシ／＼不良少年となるのであります之等を救助せんには一萬圓の金があれば、此等の生徒をして晝食だけを施與する事が出來ると云ふ事でありませぬ。私共の土曜會の時に或る先生の話に獨逸は或

る會を組織しまして外國よりの輸入品は一切、用ひずと云ふことになし六千萬人の人が毎日十時間働くと云ふことでございます英國は四千萬の人が八時間宛働くと云ふ有様でございますから殆んど二倍の仕事が出來て行く理であるから、數年ならずして英國を凌駕するであろうと云ふことを二年ばかり前にきゝましたが、實際、只今は英國を越えて居りますと云ふお話を承りましたときに、生徒は皆感奮いたしました私共も克己を實行いたしませうと早速克己箱を作りまして寄宿舎で菓子を買つて居ることを直ちにやめることは難しいと思ひましたから、其の代の二割を削いで入れることにいたしました、又それには校長先生の謝恩會をいたしましたときに生徒が手傳をいたしましたから菓子代にと載きましたものも入れましたが、次で私が思ひがけない金を頂きましたから、それも入れて二週間後の日曜日に開きました處、拾參圓餘になつておりましたので切角の事に拾五圓にしたらよかろうと申しました處私も思はぬ金でございますと持て參りました遂に拾六圓餘になりました、私は之を見て非常にうれしく感じました、全く骨を折らないで只頭を働かした爲に出來た金で餘計ものでございます。或る方が私に宅の妻はどれ程金をやつても、經濟がまづくて困りますが何かよい考を教へて下さいと申されましたので、私はお答して、餘計なことを云はずに「只金は頭で使へ、目や手で使ふな」とおつしやいませと申しましたが實際でございます世の中が悪いのか、私共が悪いのか存じませんが、無暗に金を費します、只今日

本の有様を見ますと、外債が拾三億で、内債が拾四億で之を一人前にいたしますと、四拾圓となりますが之は幼兒の頭にも同じくかゝつて居るのであります、それ故私共は如何なる方面に於て頭を働かすかと申しますと、先づ自分の分を知ると云ふことであります。世の中には自動車を持つて居るものもある、萬年町には千何人と云ふものは食せられずに居る若し自動車を二つ有つて居る人が其の一つを寄附したならば、一つの學校は助かるのであります、世の中は立派な人は二割で私共以下のものは八割を占めて居るのでございます、私共は猶更其の方面に考へなければなりません皆さんも學校をお出になれば私共と同じく寄宿舎にあつて教育の任に當られるのであります、何れの方面に向つて努力するかと云ふことは、大に、お考へにならなければなりません。虚榮贅澤に目をくれず薩摩武士に及ばざるとも、犠犠的精神をもち己れの分を知りて世の中を経営する女となり、其の中にも家持ちの巧者ものと、おなりになることを希望いたします。内田外務大臣の母堂は今七十八歳の老人であります、毎日機を織つて時によると夜の十二時頃までも勉められて今子息が外務大臣となつて歸つて來られる爲に蒲團を織つてやると申されますがまさか大臣が木綿の蒲團にも、お臥みにならないでせうけれども、私は實に感心いたしました。生徒にも見せもいたしますが、常に其のお心掛について申しております。ワシントンが、大統領となりましたときに、其の母は田舎にあつて機を織り田を耕して居りました、人がなせ都に行かずに

かくして居るかと云ふことを尋ねました時に、母は大統領は子息である自分は大統領ではない若しも大統領を出した村が、治まらなければ子息の恥である、それが子の爲であるから自分は此の田舎に居るのであると、申されたと云ふことであります、私どもは此の覺悟で此の精神を以て世の中に立つことは最も大切なことでございまして、私はこんな覺悟で常に行きたいと考へて居ると、云ふことを申しまして御參考にもなりますまいが、今日はこれで失禮いたします。

家事教室に付きて

枝四、松 見 君

女子に家事科の必要な事は今更私がこゝで申すまでもない事で御座いますが其必要な家事科を授くべき教室は如何にすべきかといふ事につきまして少しばかり申したいとおもひます、我國におきましては昔から女子教育中ことに家事科に重きをおきまして家事の理論及洗濯割烹がきもその他裁縫等につきましてはそれ／＼専門家が委しい研究をいたされましてそれについての著書も亦澤山御座います、が學校に於ける學事教室はいかにすべきかにつきましてはこれまであまり研究もされませず又これらの書物もない様で御座います、かゝる點に於ては二十年來家事教育が發達して來ました英米よりもはるかに劣つて居るといふことは宮川先生の三寶主義に委しく書て御